

— 若手技術者のコーナー —

## 経験を活かせるように



### 1. はじめに

焼津市は静岡県のほぼ中央に位置し、東に駿河湾を臨む遠洋漁業、水産加工業の盛んな街である。市内にはカツオ・マグロが水揚げされる焼津港、アジ・サバなどが水揚げされる小川港、またシラスやサクラエビが水揚げされる大井川港があり、新鮮で豊富な種類の魚を存分に楽しめるところで、特に焼津港と小川港を総称した焼津漁港は令和元年の水揚げ高は全国1位、また水揚げ量でも全国3位を誇っており、全国屈指の漁港となっている。

私は焼津市役所に土木技術職員として平成22年4月に入庁し、今年で11年目を迎える。

### 2. 担当した業務

入庁後は道路課を3年間経験し、土地区画整理事務所で5年間、石巻市への災害派遣1年間の業務経験を経て、現在は水道工務課2年目である。

土地区画整理事務所では全国でも最大規模の166.4haの面積を誇る土地区画整理事業において整地や道路築造などの工事の設計、監督業務を行った。事業の性格上家屋の移転に伴う工事施工時期の調整などが非常に重要であり、住民との折衝に大変苦慮したことを鮮明に記憶している。そんな中、自分が携わった道路を住民の方々が利用している光景や、みるみるうちに変わっていく街並みを見たときに感じた達成感はとても大きかった。さまざまな失敗もしたが、1つ1つの経験が現在の業務に活かしており、また、今後の業務にも繋げていきたいと考えている。

水道工務課では、配水場担当に配属され主に水源



区画整理事業によって完成した自転車歩行者専用道

のさく井工事や導水管、配水管の更新工事を担当している。焼津市の水道水の約85%が深井戸水となっており、焼津市内に35箇所の井戸があるがそのほとんどが昭和40~50年前後に供用開始しているため、老朽化に伴う更新工事を順次行っているところである。

さく井工事では焼津市特有の豊富な地下水を汲みとるため、深さ100m~130m掘削し、φ300mm×L=6.0mのケーシングを20本前後挿入している。掘削完了からケーシング挿入、ケーシング回りの砂利充填工までは掘削孔が崩壊する恐れがあるため1日で完了させる必要がある。今回は請負業者の迅速な施工により問題なく完了したが、工程管理や安全対策など非常に勉強となる工事であった。



井戸掘削状況写真

### 3. おわりに

これまで、さまざまな業務を経験させてもらったが、日々の工事設計や監督業務を遂行する中で知識や判断力などまだまだ足りない点が多いということを感じさせられる場面がある。これまでの経験を無駄にせず今後活かしていけるよう成長していきたい。また、冒頭でも紹介したが、焼津市には非常に豊富で新鮮な海の幸を楽しめる場所がたくさんある。昨今、新型コロナウイルスが流行し旅行など出掛ける機会が減っていると思うが、新型コロナウイルスの流行が終息し、旅行やおいしいものを食べに出掛けようとお考えの際には、是非、焼津市へお越しください。

焼津市 水道部 水道工務課 中嶋 一稀